9　社会人特別選抜

(1) 実施学部・学科・コース及び募集人員等

学　部	学　科	コース	募集人員	出願資格等（下記(2)を参照）		
				ア	イ	ウ
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	2	●	—	●
		地域産業コース	4	●	—	●
		健康科学コース	2	●	—	●
生物資源科学部	地域資源開発学科	—	2	●	—	●
	生命環境学科	生命科学コース	2	●	—	●
		環境科学コース	2	●	—	●
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	2	—	●	●
		理学療法学コース	2	—	●	●
		作業療法学コース	2	—	●	●
		コミュニケーション障害学コース	2	—	●	●

(2) 出願資格等

出願する者は，学部・学科・コースごとに定める●がついた出願資格等にすべて該当する者とします。

ア　令和６年４月１日現在，満 23 歳以上の者で，入学時において３年以上（通算可）の職歴を有していること。

イ　令和６年４月１日現在，満 23 歳以上の者で，入学時において３年以上（通算可）の職歴，若しくはその他の社会的経験を有していること。

なお，その他の社会的経験には，学業及び在学中（休学期間は除く）の経験は含まない。

ウ　次の①～③のいずれかに該当していること。

①　高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者又は令和６年３月 31 日までにこれを卒業する見込みである者

②　通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は令和６年３月 31 日までにこれを修了する見込みである者

③　学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和６年３月 31 日までにこれに該当する見込みである者

(3) 選抜方法

令和６年度大学入学共通テストを免除して，書類審査，小論文及び面接の結果を総合して選抜します。

(4) 試験科目・配点，内容及び採点・評価の基準

学部・学科	コース	科目等	配点	内容及び採点・評価の基準
地域創生学部 地域創生学科	地域文化コース	小論文	100	論説・評論等を題材とする問題で，地域文化コースで学ぶ上での基本的な理解力，思考力及び文章表現力などを総合的に判断し，点数化して評価します。
		面　接	100	地域文化コースで学ぶことに対する意欲・志向，日ごろの関心事などについて質問し，これらに対する応答の能力や内容，態度などを総合的に判断し，点数化して評価します。
	地域産業コース	小論文	100	論文・評論等を題材とする問題で，経営又は応用情報を学ぶ上での基本的な理解力，思考力及び文章表現力などを総合的に判断し，点数化して評価します。
		面　接	100	地域産業コースで学ぶことに対する意欲・志向，日ごろの関心事などについて質問し，これらに対する応答の能力や内容，態度などを総合的に判断し，点数化して評価します。
	健康科学コース	小論文	100	論文や資料・図表等を題材として，「健康科学コースで学ぶ上で必要な読解力，論理的思考力，文章表現力などを見るための設問」と「理科（化学基礎及び生物基礎）の学力を見るための設問」を行い，これらを総合的に判断し，点数化して評価します。
		面　接	100	健康科学に対する興味・学修意欲，健康科学に関する知識について試問し，論理的思考力や理解力を問い，その対応の仕方や内容などを総合的に判断し，点数化して評価します。

（試験科目・配点，内容及び採点・評価の基準の続き）

学部・学科	コース	科目等	配点	内容及び採点・評価の基準
生物資源科学部 地域資源開発学科	—	小論文	100	現代社会や自然科学，農業や食品等に関わる諸問題を題材にして，問題の理解力，論理的展開力，洞察力，独創性及びこれら学問分野に対する関心度，志向性などを総合的に判断し，点数化して評価します。
		面接	100	地域資源科学において関心を持つべき事項，県立広島大学・地域への志向性等に関して質問し，それに対する問題意識，対応力，表現力等から，当学科学生としての適性，勉学意欲などを総合的に判断し，点数化して評価します。
生物資源科学部 生命環境学科	生命科学コース	小論文	100	現代社会や自然科学，生命科学に関わる諸問題を題材にして，問題の理解力，論理的展開力，洞察力，独創性及びこれら学問分野に対する関心度，志向性などを総合的に判断し，点数化して評価します。
		面接	100	生命科学コースにおいて関心を持つべき事項，県立広島大学・地域への志向性等に関して質問し，それに対する問題意識，対応力，表現力等から，当コース学生としての適性，勉学意欲などを総合的に判断し，点数化して評価します。
	環境科学コース	小論文	100	現代社会や自然科学，環境科学に関わる諸問題を題材にして，問題の理解力，論理的展開力，洞察力，独創性及びこれら学問分野に対する関心度，志向性などを総合的に判断し，点数化して評価します。
		面接	100	環境科学コースにおいて関心を持つべき事項，県立広島大学・地域への志向性等に関して質問し，それに対する問題意識，対応力，表現力等から，当コース学生としての適性，勉学意欲などを総合的に判断し，点数化して評価します。
保健福祉学部 保健福祉学科	看護学コース	小論文	100	著書，論文，評論，資料などを題材とする問題で，課題に対する読解力，洞察力，論理的思考力，文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し，点数化して評価します。
		面接	100	志望理由書とあわせて，本コースで学ぶことへの意欲と志向などについて質問します。さらに，判断力・思考力，コミュニケーション力，協働性，倫理観などを総合的に判断し，点数化して評価します。
	理学療法学コース	小論文	100	著書，論文，評論，資料などを題材とする問題で，課題に対する読解力，洞察力，論理的思考力，文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し，点数化して評価します。
		面接	100	志望理由書とあわせて，本コースで学ぶことへの意欲と志向，リハビリテーション領域の社会的問題などについて質問します。さらに，理学療法士として主体性と協働性を兼ね備え，チームで活動できる人材として望まれる態度，表現力，判断力などを総合的に判断し，点数化して評価します。
	作業療法学コース	小論文	100	著書，論文，評論，資料などを題材とする問題で，課題に対する読解力，洞察力，論理的思考力，文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し，点数化して評価します。
		面接	100	志望理由書とあわせて，本コースで学ぶことへの意欲と志向などについて質問します。さらに，作業療法に携わる人材として望まれる態度，積極性，理解力，表現力および明確な目的意識などを総合的に判断し，点数化して評価します。
	コミュニケーション障害学コース	小論文	100	著書，論文，評論，資料などを題材とする問題で，課題に対する読解力，洞察力，論理的思考力，文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し，点数化して評価します。
		面接	100	志望理由書とあわせて，本コースで学ぶことへの意欲と志向，言語聴覚士についての理解などについて質問します。さらに，対人援助職である言語聴覚士として望まれる態度，思考力，判断力，表現力などを総合的に判断し，点数化して評価します。

■ **加点対象**

・ 主体性・協働性（５点満点）
主体性や協働性について，**自己申告書（提出は任意）**に基づき，最大５点までの範囲で加点します。

・ 県立広島大学・地域への志向性（５点満点）
本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて，受験者が記載した**評価申請書（提出は任意）**に基づき，県立広島大学・地域への志向性を判断し，最大５点までの範囲で加点します。

(5) 合否判定基準

学部	学科	コース	合否判定基準
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	小論文及び面接の得点と，出願書類の内容を総合して合否を判定します。
		地域産業コース	小論文及び面接の得点と，出願書類の内容を総合して合否を判定します。
		健康科学コース	小論文及び面接の得点と，出願書類の内容を総合して合否を判定します。
生物資源科学部	地域資源開発学科	—	小論文及び面接の得点と，出願書類の内容を総合して合否を判定します。
	生命環境学科	生命科学コース	小論文及び面接の得点と，出願書類の内容を総合して合否を判定します。
		環境科学コース	
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	小論文及び面接の得点と，出願書類の内容を総合して合否を判定します。 合格最低点での同点者は，面接の得点の高い順に合格とします。 ただし，小論文又は面接の得点が一定基準以下の場合は不合格とすることがあります。
		理学療法学コース	
		作業療法学コース	
		コミュニケーション障害学コース	

10　帰国生徒特別選抜

(1) 実施学部・学科及び募集人員

学　　部	学　　科	募集人員
生物資源科学部	地域資源開発学科	2

(2) 出願資格等

出願する者は，日本の国籍を有する者（日本国の永住許可を得ている者を含む。）のうち，保護者の海外勤務などの事情により外国の学校教育を受けた者で，次の各号のいずれかに該当することが必要です。

ア　学校教育における 12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）のうち，外国において最終学年を含む課程に２年以上継続して在学し，令和４（2022）年４月１日以降に卒業（修了）した者又は令和６（2024）年３月 31 日までにこれを卒業（修了）する見込みである者

イ　日本の高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を令和６（2024）年３月 31 日までに卒業する見込みである者のうち，中学校・高等学校を通じて３年以上外国の学校教育を受け，かつ日本の高等学校在籍期間が２年未満である者

ウ　令和６（2024）年４月１日現在，満 18 歳以上の者で，次のいずれかに該当する者

① 令和４（2022）年４月１日以降にスイス民法典に基づく財団法人国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格証書を授与された者

② 令和４（2022）年４月１日以降にフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格に係る資格証書を授与された者

③ 令和４（2022）年４月１日以降にドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格に係る一般的大学入学資格証明書を授与された者

④ 令和４（2022）年４月１日以降にグレートブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCE-A レベル資格）を有する者

（注）外国に設置されたものであっても，日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した者については，その期間は，外国の学校教育を受けたものとはみなしません。

(3) 選抜方法

令和６年度大学入学共通テストを免除して，書類審査，日本語による小論文及び面接の結果を総合して選抜します。

(4) 試験科目・配点，内容及び採点・評価の基準

科　目　等	配点	内容及び採点・評価の基準
小　論　文	100	著書，論文，評論，資料などを題材とする問題で，読解力，洞察力，論理的思考力，文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し，点数化して評価します。
面　　接	100	地域資源開発学科において関心を持つべき事項，県立広島大学・地域への志向性等に関して質問し，それに対する問題意識，対応力，表現力等から当学科学生としての適性，勉学意欲等を総合的に判断し，点数化して評価します。

■　**加点対象**

・　県立広島大学・地域への志向性（５点満点）
本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて，受験者が記載した**評価申請書（提出は任意）**に基づき，県立広島大学・地域への志向性を判断し，最大５点までの範囲で加点します。

(5) 合否判定基準

合否判定基準
小論文及び面接の得点と，出願書類の内容を総合して合否を判定します。

11　外国人留学生特別選抜

(1) 実施学部・学科・コース及び募集人員

学　部	学　科	コース	募集人員
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	3
		地域産業コース	5 （経営志向枠３，応用情報志向枠２）
		健康科学コース	2
生物資源科学部	地域資源開発学科	－	2
	生命環境学科	生命科学コース	2
		環境科学コース	2

(2) 出願資格等

出願する者は，次の各号のいずれにも該当することが必要です。

ア　外国の国籍を有する者で，大学において教育を受ける目的を持って入国している者又は入国しようとする者

イ　外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（次のいずれかに該当する者を含みます。）

① スイス民法典に基づく財団法人国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格証書を授与された者

② フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格に係る資格証書を授与された者

③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格に係る一般的大学入学資格証明書を授与された者

④ グレートブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCE-A レベル資格）を有する者

⑤ 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC，ACSI，NEASC，CSI）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者及び 2024 年３月 31 日までに修了見込みの者

ウ　2022 年度又は 2023 年度に実施した日本留学試験の各学部・学科等が試験科目等として指定している科目を受験している者

(3) 選抜方法

令和６年度大学入学共通テストを免除して，本学が行う試験及び日本留学試験の結果を総合して選抜します。

なお，日本留学試験の成績は，2022 年度又は 2023 年度に実施した試験のうち最も高い得点を採用します。

(4) 試験科目・配点，内容及び採点・評価の基準

試験はオンラインで行います（一部，事前提出あり）。詳細は，学生募集要項を確認してください。

学部・学科	コース	科目等	配点	内容及び採点・評価の基準
地域創生学部　地域創生学科	地域文化コース	現代日本語（読解，作文）	100	地域文化コースで学ぶ上で必要な読解力及び文章表現力を評価します。試験日の前に問題を配付し，指定する日時までに解答を提出することを求めます。 解答の内容について，面接時に質疑を行います。
		面接	150	地域文化コースで学ぶ目的，勉学に対する意欲・志向等について質問し，個性の豊かさ，応答の仕方・態度などを総合的に判断し，点数化して評価します。 学修に必要なコミュニケーション能力を重視します。
		日本留学試験【出題言語：日本語のみ】		
		日本語（読解，聴解・聴読解，記述）	450	
		総合科目	200	
	地域産業コース（経営志向枠）	面接	200	経営を学ぶことに対する意欲・志向，日ごろの関心事などについて質問し，これらに対する応答の能力や内容，態度などを総合的に判断し，点数化して評価します。
		日本留学試験【出題言語：日本語のみ】		
		日本語（読解，聴解・聴読解，記述） ※記述問題の配点 50 点を 150 点に換算します。	550	
		総合科目	200	
	地域産業コース（応用情報志向枠）	面接	200	応用情報分野で学びたいという志望動機・意欲，情報についての関心度などについて質問し，これらに対する応答の能力や内容などを総合的に判断し，点数化して評価します。
		日本留学試験【出題言語：日本語のみ】		
		日本語（読解，聴解・聴読解，記述）	450	
		数学（コース１又はコース２） ※数学 200 点満点を 300 点満点に換算します。	300	

（試験科目・配点，内容及び採点・評価の基準の続き）

学部・学科	コース	科目等	配点	内容及び採点・評価の基準
地域創生学部 地域創生学科	健康科学コース	面接	300	健康科学に対する興味・学修意欲，健康科学に関する知識及び理科に関する基礎的事項について試問し，論理的思考力や理解力を問い，その対応の仕方や内容などを総合的に判断し，点数化して評価します。
		日本留学試験【出題言語：日本語又は英語】		
		日本語（読解，聴解・聴読解，記述）	450	
		理科（化学，生物）	200	
生物資源科学部 地域資源開発学科	—	面接	300	地域資源開発学科において関心を持つべき事項等に関して質問し，それに対する問題意識，対応力，表現力等から当学科学生としての適性，勉学意欲等を総合的に判断し，点数化して評価します。
		日本留学試験【出題言語：日本語のみ】		
		日本語（読解，聴解・聴読解，記述） ※記述問題の配点50点を150点に換算します。	550	
		理科（物理・化学・生物から２科目を選択）	200	
		数学（コース２）	200	
生物資源科学部 生命環境学科	生命科学コース	面接	300	生命科学コースにおいて関心を持つべき事項等に関して質問し，それに対する問題意識，対応力，表現力等から当コース学生としての適性，勉学意欲等を総合的に判断し，点数化して評価します。
		日本留学試験【出題言語：日本語のみ】		
		日本語（読解，聴解・聴読解，記述） ※記述問題の配点50点を150点に換算します。	550	
		理科（物理・化学・生物から２科目を選択）	200	
		数学（コース２）	200	
	環境科学コース	面接	300	環境科学コースにおいて関心を持つべき事項等に関して質問し，それに対する問題意識，対応力，表現力等から当コース学生としての適性，勉学意欲等を総合的に判断し，点数化して評価します。
		日本留学試験【出題言語：日本語のみ】		
		日本語（読解，聴解・聴読解，記述） ※記述問題の配点50点を150点に換算します。	550	
		理科（物理・化学・生物から２科目を選択）	200	
		数学（コース２）	200	

(5)　合否判定基準

学部・学科	コース	合否判定基準
地域創生学部 地域創生学科	地域文化コース	現代日本語及び面接の得点と，2022年度又は2023年度日本留学試験の得点の合計点を総合的に審査し，合否を判定します。
	地域産業コース	面接の得点と，2022年度又は2023年度日本留学試験の得点を総合的に審査し，合否を判定します。
	健康科学コース	面接の得点と，2022年度又は2023年度日本留学試験の得点の合計点を総合的に審査し，合否を判定します。
生物資源科学部 地域資源開発学科	—	面接の得点と，2022年度又は2023年度日本留学試験の得点の合計点を総合的に審査し，合否を判定します。
生物資源科学部 生命環境学科	生命科学コース	
	環境科学コース	